

おいでよ!とうちくへ Festival

**第25回北部ふれあい祭 模擬店・コンサートほか**

北部ふれあい祭実行委員会は、北部住民センターを中心に活動するサークル・団体の舞台・展示や模擬店が並ぶ北部ふれあい祭を開きます。

趣味趣向を凝らした展示のほか、大住中学校吹奏楽部のコンサートなど、家族そろって楽しめる催しを用意しています。

**【3月14日(土)】**  
展示・コンサート・おはなし会・カラオケ大会・ダンスパーティーがあります。  
時間＝午前10時～午後7時

**【3月15日(日)】**  
展示・舞台発表・お茶席・模擬店があります。  
時間＝午前9時～午後4時

**【場所】**  
北部住民センター  
**【問合せ先】**  
北部ふれあい祭実行委員会 (北部住民センター内、☎63-7955)

京田辺&同志社 連携事業 Theater

**キララまちかど演劇会 出演・劇団コロケロッカー**

同志社大学の学生でつくる劇団コロケロッカーは、キララまちかど演劇会を行います。

演劇になじみのない人も、大学生と一緒に楽しいひとときを過ごしませんか。終演後は交流イベントも行います。

**日時＝▼3月15日(日)①午後2時から②午後5時から▼3月16日(月)③午後2時から④午後6時から。**いずれも上演時間は1時間30分

**場所＝**キララ商店街 (近鉄新田辺駅東側)  
**定員＝**各回25人。入場にはキララの駅(キララ商店街内)で事前に配布する整理券が必要です  
**費用＝**無料  
**問合せ先＝**劇団コロケロッカー・岸野 (☎080-6362-5819、メールアドレス korokkelocker@gmail.com)

お昼のひとときに音楽鑑賞 Performance

**市民ふれあいロビーコンサート J-POPを管楽器と電子ピアノで**

市は、お昼のひとときを音楽で楽しんでもらうため、市民ふれあいロビーコンサートを開きます。親しみのあるJ-POPを中心に、ファゴットと電子ピアノで奏でる音楽をお楽しみください。曲目は変更になる場合があります。

**日にち＝**3月20日(金)  
**時間＝**午後0時20分～0時50分  
**場所＝**市役所2階市民ロビー  
**出演＝**志岐夕紀子さん・永原道子さん  
**楽器＝**ファゴット・電子ピアノ  
**曲目＝**フラワー・ハナミズキ・A Whole New World・好きにならずにいられない・上を向いて歩こうほか  
**問合せ先＝**企画調整室 (☎64-1310)

**イースターパーティー 4月5日に欧米の春を祝う祭**

京田辺市・木津川市・精華町の国際交流員(CIR)と一緒に、欧米の春の習慣「イースター」を体験しませんか。

春の訪れを告げる代表的な動物・ウサギのように飛び跳ねるゲームや卵探し、さまざまな色で卵に絵付けを行う遊びを楽しみます。

**【日にち】**  
4月5日(日)  
**【時間】**  
午前10時～正午  
**【場所】**  
むくのきセンター(精華町) 精華町役場からシャトルバスがあります。

**【対象】**  
京田辺・木津川市、精華町在住・通学する小学生 保護者の同伴が必要です。  
**【定員】**  
30人  
多数の場合は抽選します。

**【申込方法】**  
氏名・保護者氏名・年齢・住所・電話番号、参加人数(4人まで)、シャトルバスの利用の有無をEメールで送信してください。  
精華町ホームページ(http://www.town.seika.kyoto.jp/)の申込みフォームから申し込みます。

**【申込・問合せ先】**  
精華町企画調整課 ☎95・1900、FAX 95・3971、メールアドレス kikaka@town.seika.kyoto.jp

左から精華町のピロス・ジェイコブ、京田辺市のサトクリフ・ポリ、木津川市のリー・ブライアン。3人のCIRと一緒に遊びましょう!

**花見ウォーク 2015.4.5**

市と市観光協会は、桜や菜の花が咲き誇る京田辺を満喫できる「第16回花見ウォーク」を開きます。

グリーンティー・玉露の接待、飲食物の模擬店、京田辺ブランド一休品の販売、菜の花摘み体験、同志社大学音楽サークルによるコンサート、特産品が当たる抽選会(当地キャラクターの餅つきなど)盛りだくさんの企画となっています。

また、4月に予定する市観光協会一般社団法人化を記念し、京田辺観光大使「一休さん」「キラちゃん」のほか、ご当地キャラクター「みっけ」「いが☆クリオ」「えべっちゃん」も応援に駆け付けてくれます。

**日にち＝**4月5日(日) 雨天決行(午前7時現在、警報発令の場合は中止)  
**時間＝**午前10時～午後3時 受け付けは午前11時まで  
**受付場所＝**近鉄新田辺駅東口すぐ受付後、各自でスタートします。  
**コース＝**各自のとおり

**コースは、**キララ商店街を出発し、馬坂川・防賀川・京田辺市役所前・酒屋神社を通り、大御堂観音寺・普賢寺ふれあいの駅・寿宝寺・三山本駅までの約10kmです。

**参加費＝**400円。当日参加者は500円。小学生未満は無料。  
**申込方法＝**電話・FAX・電子メールで、

代表者の住所・氏名・電話番号・参加人数(小学生以上)を連絡してください。花見弁当(800円)の予約も受け付けます。

しめきり3月27日(金)午後5時  
**申込・問合せ先＝**観光案内所(〒610-0334、京田辺市田辺中央4丁目3-3CIRビル内、☎68・2810、FAX 68・2817、メールアドレス info@yoranabe.jp)

天王みそ 愛情込めて仕込み 手作りの味が子どもの食生活を支える



天王地区の主婦グループ「天王生活教室」による、手作りみその仕込みがピークを迎えています。市では、市立小学校9校、保育所4所すべての給食で出る「みそ汁」に、この手作りみそを使っています。

同教室は、現在13人のメンバーに、地域の若い主婦6人も手伝いとして加わり活動しています。

12月から始まったみそ造り。1日約60kgを仕込み、3月までに約3トンを造ります。天王地区で生産された米と国産大豆で造るみそは、昔ながらの田舎みそと呼ばれるものです。今まで保存しやすい少し塩辛いみそが主流でしたが、健康のことを考え減塩みそにレシピを変更。今では、素材の味を生かした優しい味が特徴です。

仕込んだみそは、約9カ月間熟成され、秋には各小学校、保育所の給



おいしい味のみそ汁に笑顔がこぼれる子どもたち

**シリーズ 京田辺のいいね!**

④新鮮野菜がお値打ち価格で手に入る!

市内には、たくさんの野菜の無人販売所があります。販売所の商品を見ると、新鮮な野菜のほか、季節の花などもあります。低価格で、野菜不足になりがちな一人暮らしの学生の強い味方です。

野菜は一般的に、食卓に届くときに食べごろとなるよう、早めに収穫されます。しかし、食べごろに合わせて収穫された地元産の野菜は、栄養価が高く、地産地消にもつながります。

また、運良く生産者の人と会うことができれば、生産者がどんな人か思い浮かべながら食べることができ、もっとおいしく感じるかもしれません。

今号でシリーズ「京田辺のいいね!」は終わります。これまで読んでいただいた、ありがとうございます。

**問合せ先＝**秘書広報課 (☎64-1320)

店頭には、12月からダイコンやカブなど、旬の野菜が並んでいます。野菜が並ぶと、季節を感じることもできます。

QRコード

広報紙に掲載の写真をご本人へ差し上げます。ご希望の人は秘書広報課(☎64-1320)へ

**好きスキ 発見!! 京たなべ**

今号で最終回です。テーマは「京田辺市の今昔」です。最後のクイズ、いくつ分かるかな?

このコーナーでは、みなさんに京田辺のことをもっと知って好きになってもらうため、いろんな分野からクイズを出してきました。意外と知らない京田辺を知ってもらえたんじゃないかな?これからは「京田辺博士」として、京田辺のいいところをPRしてくださいね。

京田辺観光大使 キラちゃん

Q1:キララ商店街が祥祥の大会で、今では世界大会にもなっている競技で使われているものは?  
ア 一輪車 イ ベビーカー ウ 事務用

Q2:昭和63年の国民体育大会で京田辺市が会場となった競技で、今では小学生全国大会が開かれるスポーツは?  
ア 水泳 イ 野球 ウ ハンドボール

Q3:4月に同志社女子大学に新設される学部は?  
ア 学芸学部 イ 看護学部 ウ 現代社会学部

Q4:平成27年2月1日現在、京田辺市の人口は66,722人です。平成9年4月1日、市制施行時の人口は約何人?  
ア 4万8千人 イ 5万2千人 ウ 6万人